

インフラの復旧状況（総括）



【最大】

【現状】

※11月12日時点

道路

(県管理道路)

(地震) 42路線87箇所
(豪雨) 25路線48箇所が通行止め
国道249号、七尾輪島線など奥能登への
アクセスルートが遮断



17路線35箇所通行止め(地震、豪雨)
孤立集落は実質的に解消
⇒ 引き続き、道路啓開に取り組む

水

(地震) 約11万戸
(豪雨) 約5千戸が断水
輪島市3,000戸、珠洲市1,750戸、
能登町230戸



復旧困難地区を除き、断水197戸
・輪島市10戸、珠洲市187戸
⇒ 土砂除去等を進め、復旧に取り組む
・復旧困難地区 輪島市390戸、珠洲市321戸

電気

(地震) 約39,900戸
(豪雨) 約6,500戸が停電
輪島市4,700戸、珠洲市1,100戸、
能登町650戸



立ち入り困難な箇所を除き、復旧
・立ち入り困難な箇所：約340戸（輪島市 約280戸、珠洲市 約60戸、能登町10戸未満）
⇒ 道路等の作業現場へのアクセス改善に応じて順次、復旧作業を進める

通信

(地震) 奥能登6市町の通信可能エリア
が30%まで低下
(豪雨) 4市町の携帯電話基地局の
約30%が停波
輪島市、珠洲市、能登町、志賀町の292局



立ち入り困難な箇所を除き、復旧
・立ち入り困難による停波局:37局(輪島市、珠洲市)※4市町基地局の約4%
⇒一部に移動基地局等を配備、道路啓開後、原則3日以内に応急復旧予定

奥能登の道路の復旧見通し

- 国と連携して復旧を進め、順次通行止めを解除、現在17路線35箇所通行止め（地震、豪雨）
- 引き続き、被災した道路の早期復旧に全力で取り組み、年内には13路線16箇所の通行止めを解除予定（宇出津町野線、高屋出田線など）
- 他に輪島浦上線の門前町浦上から下山町まで、緊急車両と地域の方々に限定し、年内の通行確保を目指す



📷 道路啓開作業の状況(県道宇出津町野線 輪島市町野町寺山)



凡例

- 一般道
- 自動車専用道路
- 奥能登2市2町への主要ルート
- 一般車両が通行可能
- 年末までに一般車両が通行可能
- 災害復旧関係車両のみ通行可能
- 年末までに災害復旧関係車両のみ通行可能
- 市町道や仮設道路等による迂回路

○国道249号(大川浜工区) 施工者:(株)大林組

- ・令和6年能登半島地震による国道249号の大規模被害箇所は通信を含む主要インフラ(通信・電気・ガス・水道等)が寸断されており、**衛星(スターリンク)と現場内無線を整備して様々な新技術の活用**を検討。
- ・輪島市町野地区と南志見地区を結ぶ重要な幹線道路である国道249号を早期に1車線交通確保すべく工事を進めているが、多くの建設・運搬機械が輻輳しているため、労働災害の発生確率も高くなることから、**安全かつ円滑に施工**を行うことが必要。
- ・このような背景の中、**遠隔操縦のICTバックホウ(MG)**による法面整形等を無人化施工で実施。



【遠隔操作される重機】



【重機を遠隔操作する作業員】



【遠隔操縦用無線イメージ図】

国土交通省 北陸地方整備局 能登復興事務所
0767-52-4511

水道施設の被害と対応状況



環境政策課 076(225)1463

輪島市

地区	断水戸数	対応状況	復旧時期の目途
鵜巣（惣領）	4	土砂除去を進めつつ、破損した水道管を修繕	11月末
南志見（西院内）	6		
計	10		

珠州市

地区	断水戸数	対応状況	復旧時期の目途
直（岩坂町）	6	土砂除去を進めつつ、破損した水道管を修繕	12月下旬
大谷	181	土砂が流入した浄水場の敷地内に、仮設の浄水設備（ろ過器）を施工中	11月下旬から順次
計	187		

引き続き、日本水道協会、国土交通省など関係機関の協力のもと、復旧作業に取り組む